

「ベトナム語対応を追加 新規入居者の急増で」

ベトナム語対応を追加

ビレッジハウス 新規入居者の急増で

ビレッジハウス・マネジメント（東京都港区、共同最高経営責任者・岩元龍彦氏、工藤健亮氏）はこのほど、同社が運営する賃貸住宅「ビレッジハウス」の入居でベトナム人が増えていることか

月時点ではブラジル、フィリピン、ベトナムなど、の外国人が新規入居者全体の約2割を占めている。19年6月から多

言語サービスデスクを設置し、ポルトガル語、英語、中国語での体制を整

て、敷金・礼金などの初期費用がなく、低賃料で

提供できる点から外国人が外国人入居者の約半分

をしめていたが、今年3月

月時点では、月時点のベトナム人新規入居者が前年に比べて20%増加したことで、ベトナム人の割合の推移は、19年3月に7・1%だったが、21年3月に31・2%、同4月に39・4%に

たが、21年3月に31・2%

たが、21年3月に31・2%